第６４回市民大会サッカー競技実施要項（小学生）

１　期　　日　　平成２９年８月２６日(土)２７日(日)
　　予備日９月　２日(土)　３日(日)

２　会　　場　　南グランド

３　参加資格　　尾張旭市内の小学生で構成され、成人の責任者がいるチーム

４　登録人数　　１チーム 16 名　※１団体で２チーム（Ａ・Ｂ）まで登録できる

５　試合形式　　８人制　ＡＢチーム　１日目　３チームごとのリーグ戦
　　２日目　４チームによるトーナメント戦

各リーグ１位の３チームと
２位の中で成績が一番上位の１チーム

６　試合時間　　１日目　15 分ハーフ（ハーフタイム 5 分）
　　２日目　20 分ハーフ（ハーフタイム 5 分）決着がつかない場合はＰＫ戦
　　決勝戦のみ５分５分の延長戦を行う。

７　監督会議　　７月２１日(金)午後５時３０分～　中央公民館

８　諸注意　　（１）　監督会議には必ず出席すること。
　　（２）　開会式（1 日目８：００～）には、第１・２試合のチームがユニホームを着用して参加すること。
　　（３）　審判はサッカー協会と参加チームで行う。

９　競技上の規定
　　（１）　競技規則は 2017 年の日本サッカー協会「８人制サッカー競技規則」に準ずる。
　　（２）　メガネ使用の場合は、スポーツ用メガネとし、固定する。
　　（３）　リーグの順位決定については「12 確認事項」を参照する。

10　そ　の　他　　試合延期の場合、午前６時頃
　　尾張旭サッカー協会ホームページの連絡掲示板に掲載する。

11　問い合わせ先　　サッカー協会会長　松田　賢　☎090-5107-5026
　　庶務　中島学路　☎090-2946-7594

12　確認事項

（１）リーグ内の順位決定は勝ち３点、引き分け１点、負け０点とし次のようにする。

勝ち点　→　得失点差　→　総得点　→　直接対決　→　抽選

（２）各リーグの２位の中での順位決定は次のようにする。

勝ち点　→　得失点差　→　総得点　→　抽選

（３）１１人制と違うところ

・　交代は交代ゾーンから自由にできる。
　（ＧＫはアウトオブプレーの時に主審の承認を得てから）
・　キックオフから得点はできない。
・　退場者が出ても競技者を補充できる。
・　ＰＫ戦は３人ずつ行って、その後サドンデス。

（４）第１試合のチームはゴール・ベンチなどの設営を行う。

（５）当日の朝、メンバー表を提出する。（このメンバーで２日間を戦う）

（６）開会式は第１・２試合のチームが参加する。

（７）Ａ１になったチームは選手宣誓を行う。

（８）１試合目のコート内でのアップは 8:15～8:20。２試合目は 8:45～8:50

（９）装飾品ははずす。（ミサンガもはずす）

(10) つめをきっておく

(11) ＦＰとＧＫの交代は、ユニホーム交換でよい。

(12) メガネ使用の場合は、スポーツ用メガネとし、固定する。

(13) 靴は運動靴でも可とする。

(14) インナーはチームでそろっていればよい。（シャツ・スパッツ・タイツ）

(15) ベンチには監督１名、コーチ２名、選手１６名が入ることができる。

(16) ベンチにいる控えの選手にはビブスを着せる。

(17) レッドカードは次の１試合出場停止。イエローカードは累積２枚で次の１試合出場停止。

(18) ＰＫ戦の場合、1度ベンチ前に戻ってよいが、コートの外にはでない。
　（決勝戦の延長戦後のＰＫ戦は１度ベンチで休ませる）

(19) 熱中症対策をとる

・　クーリングブレイクを前後半１回ずつ３分間とる。（試合時間に含めない）
　（日影に入る、体を冷やす、水分をとる、指示をしてもよい）
・　各ベンチに簡易テントを１はりたてる。
　（各チーム、さらに簡易テントなどをベンチ横にたててもよい）

(20) 審判は、主審１人・補助審１人とする。

(21) Ｂチームの表彰は、Ａチームが決勝・3 決に残っていれば、最後に一緒に行う。Ａチームが残っていない場合は、Ｂチームの決勝・3 決後すぐに行う。

(22) 最終試合のチームはグランド整備などを行う。

(23) ＡチームもＢチームも優勝・準優勝・３位は冬の大会のシードとする。

(24) 保護者に伝えてもらうこと

・　路上や「ふらっと」などに絶対駐車しない。
・　日傘や水分補給など、熱中症対策をしてもらう。